Press Release



令和7年10月15日提出

「諫早の縄文展」京都大学所蔵の美術品の搬入・開梱作業

標記について、次のとおりお知らせします。

標記について、次のとおりお知らせします。 	
日時	令和7年11月5日(水)16:00~17:00
場 所	諫早市美術・歴史館 駐車場及び1階 会議室
内容	【京都大学総合博物館所蔵の美術品(考古資料:縄文土器)】 令和7年(2025)11月29日(土)~令和8年(2026)1月18日(日)に開催する 有喜貝塚発掘100周年「諫早の縄文展」に展示するため、京都大学総合博物館所蔵 の美術品を借用し、展示する予定です。 このたび、運搬搬入と開梱作業等について、一連の作業を報道機関向けの限定公開 を企画しました。一般的には公開するような作業ではありませんが、発掘100周年を 記念して、上記の日時で作業風景を限定公開します。 【作業の概要】 令和7年11月4日(火)に京都大学総合博物館所蔵の美術品(考古資料:縄文土器4点)を、美術品運搬専用車両(荷室が低振動で温湿度を管理できる特殊車両)に積み込みます。京都大学総合博物館では市の担当学芸員2名が、博物館側の学芸員による立会のもと、美術品の状態を記録し、日本通運株式会社の作業員による美術品の梱包作業を確認し、積み込み作業を確認します。 その後、車両は陸路で長崎県諫早市美術・歴史館まで移動し、翌日5日の16時に展示会場である諫早市美術・歴史館へ搬入され、市文化振興課職員が立会い、搬入後の美術品(考古資料:縄文土器4点)の状態を確認します。
問い合わせ先	諫早市経済交流部文化振興課 担当:野澤・平古場・江口電話番号:0957-22-1500(内線3672)
	E-mail:buunka@city.isahaya.nagasaki.jp
担当課	同上
備考	
(記事解禁日等)	